

ふくし滑川

第 103 号

平成 28 年 1 月発行
発行／滑川市社会福祉協議会

〒936-0051 滑川市寺家町104 滑川市庁舎東別館2階(旧市民会館)

TEL 475-7000 FAX 475-9671 <http://www.nashakyo.net>



いきいきデイサービスでは、9月より毎年恒例のカレンダー作りをしてきました。折り紙やフェルト、ビーズを使い、立体的な絵ができました。このカレンダーを作ることで1年が楽しみになり、月をめくると作った思い出が蘇ると好評です。



謹賀新年

会長 加田 洋一

新年あけましておめでとうございます。

皆様には平成二十八年の初春を健やかに
お迎えのことと存じます。昨年は滑川市社
会福祉協議会の福祉事業や福祉活動の推進
にご理解とご協力を賜り、誠にありがとう
ございました。

さて、少子高齢化のさらなる進展と本格的な人口減少社会の到来に伴い、地域の生活課題が多様化・複雑化しております。住民一人ひとりが地域の中で幸せを感じ、豊かに暮らすことのできる福祉社会の実現はすべての人の願いであります。

昨年は福祉に関わる国の制度が改正され、生活困窮者自立支援制度や子ども・子育て支援新制度、改正介護保険法等が施行されました。しかし、地域の生活課題や各種制度の狭間にある福祉課題に対応するためには、総合的な相談や生活支援体制の充実が求められており、福祉施設や福祉団体、関係機関、専門職、住民が緊密に連携・協働していくことが必要であると考えます。

当協議会は本年も市民の皆様の声に耳を傾け、訪問介護や通所介護等を含めた諸事業の充実と地域福祉の推進に努めてまいります。

終わりに皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げます。



第55回滑川市社会福祉大会

表彰された皆様おめでとうございます

滑川市長表彰

唐島田 一枝 (上島)
松倉 利男 (中塚)
土肥 悦子 (柴)
正満 範子 (高月町)
高橋 明美 (曲渕)
立田 豊 (常光寺)

滑川市社会福祉協議会長表彰

寺田 麗子 (河端町)
黒田 律子 (下梅沢)
石倉 裕子 (野町)
谷 純子 (東金屋)
平井 弘子 (田中町)
仲谷 信子 (荒俣)
上田 恵子 (大窪)

滑川善意銀行理事長感謝状

(故) 松井恵美子 (武平太町)
(故) 當流谷清市 (領家町)
(故) 岩城 秀二 (野尻)

子どもたちの募金箱コンクール

【滑川市長賞】

松井 綾太郎 (北加積小)

【滑川市共同募金委員会賞】

吉野 里桜菜 (西部小)

【滑川市社会福祉協議会長賞】

大坪 航史郎 (寺家小)

【入賞】

窪田 一花 (田中小)
小倉 明莉 (東部小)
山内 未星 (南部小)
神谷 悠菜 (南部小)
岡本 健汰 (東加積小)



(順不同・敬称略)

平成27年10月31日、第55回滑川市社会福祉大会が開催されました。

石川忠志副市長、加田洋一社協会長の挨拶の後、滑川市長表彰、滑川市社協会長表彰、子どもたちの募金箱コンクールの表彰がおこなわれました。

大会宣言では、友田幸雄民生委員により「ぬくもりを手から心へ、支えあう福祉のまち」をスローガンに掲げ、安心した生活が送れる福祉社会の実現に向け努力することが宣言されました。

記念講演

記念講演として茨城大学社会連携センター 長谷川幸介准教授をお招きし、「無縁社会に立ち向かう！」をテーマに、現代社会における人と人とのつながりや、誰もが安心して暮らせるまちづくりのため今私たちができることをご講演いただきました。

東日本大震災後、改めて問われる「支えあうこと」の重要性・必要性を社会全体で認識し、一人ひとりが多種多様に活動すれば、活動人口は二人にも三人にもなること、それがまちづくりにとって最も重要であることをお話いただきました。



その他の表彰

○富山県知事表彰

○富山県社会福祉協議会会長表彰

荒俣 勤

門脇 真理子

(柳原)

(柴)

(敬称略)

地域資源発掘セミナー

平成27年11月14日、市内の福祉関係事業所の職員を対象に、滑川市地域資源発掘セミナーを開催しました。

講師の住民福祉総合研究所の木原孝久氏からは、福祉の職場で働く者と高齢者の日常生活の支援に欠かせない地域資源（民生委員・住民ボランティア等）との効果的な連携について講義を受けたのち、グループに分かれ市内の地域資源にはどのようなものがあるのか、またその活用方法について意見交換を行いました。



「近所福祉活動発表大会」

in 滑川

「助け上手助けられ上手になる秘訣」

平成27年11月15日、市民交流プラザにて「近所福祉活動発表大会 in 滑川」が開催され、県内外の福祉関係者約150人が参加されました。

前半は、滑川市・南砺市・立山町・新潟県胎内市の社協や自治会関係者が、支え合いマップの作成から見えてきた課題に対して、どのような活動に取り組んでいるか発表がありました。

後半は、コーディネーターの住民福祉総合研究所の木原孝久氏と、活動発表者全員との意見交換会が行われました。



福祉教育出前講座



福祉・ボランティアに対する理解と普及を目指して、市内各学校に出向き、福祉に対する学習を通して地域社会への関心を深めることを目的としています。

今年度は市内6つの小学校で各体験を行いました。

高齢者疑似体験



体験セットを身につけ、高齢者が不自由に感じていることを理解し、コミュニケーションの取り方や、関わり方を学びます。

車いす体験



車いす利用者の生活や感じていることを理解し、バリアフリーの大切さや自分たちができる取り組みを考えます。

点字体験



視覚障がい者への理解を深めることで、自分たちができるサポートについて学びます。

家族介護者交流サロン

滑川市社会福祉協議会では、在宅で常時要介護高齢者の方を介護していらっしゃるご家族に情報交換や交流を通してリフレッシュをしていただく交流会を年3回開催しています。

今年度は、管理栄養士の二口雅子さんをお招きし「高齢者と一緒に食べられる美味しい料理作り」と題した調理実習や、呉羽ハイツへ「日帰り温泉交流会」をおこないました。介護についての悩みや不安を参加者同士で分かち合い、日頃の疲れをリフレッシュしました。

次回は3月3日、「いきいき体操でストレス発散」を開催予定です。

ご興味を持たれた方は、滑川市社会福祉協議会までお問合せ下さい。



第3回家族介護者交流サロン

「いきいき体操でストレス発散」

講師:富山国際大学准教授 相山 馨 氏

【と き】 平成 28 年 3 月 3 日(木) 10:00~15:00

【と ころ】 滑川市民交流プラザ 3階 研修室1(和室)

【定 員】 20 名

【参加費】 500 円

【申込み】 平成 28 年 2 月 1 日(月)~2 月 26 日(金)

滑川市社会福祉協議会まで ☎ 475-7000



子ども用品限定フリーマーケットの開催

出展者募集

と き：平成 28 年 2 月 20 日(土) 11:00~14:00

と ころ：滑川市民交流プラザ 3階 多目的ホール

品 目：育児用具、衣類、絵本、DVD、CD、おもちゃ、乗り物、文房具、市内小中学校制服・体操服等

区画数：25 区画 (1 区画：約 2m×3m)

出店料：無料

申込期間：平成 28 年1月7日(木)~1月29日(金) ※応募多数の場合は先着優先

申込先：滑川市ファミリーサポートセンター ☎ 475-7000



傾聴ボランティア 養成講座



平成 27 年 11 月 19 日から 3 回コースで、富山国際大学子ども育成学部 村上満教授を講師に迎えて講座を開催しました。

相手の話を耳と目と心を傾けながら聴く「傾聴」の技術を学びました。

受講された皆さんが作成した、富山弁をまじえた傾聴のなめりかわ流「合い(愛)言葉」を紹介します。

- な 何でも聴くちゃ
- め 目と耳、心で
- り リラックスして気楽に話さんまいけ
- か 輝くスマイル心掛けよう
- わ 私は 3 : 相手は 7 (会話の対比)



3 日目には、昨年度の受講者で結成された傾聴ボランティアグループ「かがやきの会」の皆さんも一緒に講座に参加され、実際の活動の話も披露しました。名前の由来でもある「相手も輝き、自分も輝く。お互い輝こう」の活動理念のもと、活躍されています。

子育て支援ボランティア 養成講座

平成 27 年 11 月 24 日、富山短期大学 幼児教育学科の先生を講師に迎えて講座を開催し、15 名の方が受講されました。

午前は難波純子講師による「たのしい手あそび・歌あそび」と題した演習を行いました。手あそび・歌あそびは、大人も子どもも楽しみながらコミュニケーションを深められるとともに、スキンシップや楽しい共有体験を通して共感の心を育てることができると学びました。



午後からは石動瑞代教授による「子どもとの関わりを考える」、「地域で子育て」と題して講義を行いました。子どもにとっての遊びの重要性や、身近なものでおもちゃを作って遊ぶ方法、親の育ちをサポートすることが子どもの育ちをサポートすることにつながり、そういった役割を地域が担っていかなくてはならないということを学びました。



ボランティアセンターからのお知らせ



除雪ボランティア募集

一人暮らし高齢者や高齢者世帯で生活道の除雪をしてくださるボランティアを募集しています。ご協力してくださる方は、登録をお願いします。

募集期間:平成 28 年 1 月 4 日(月)~

平成 28 年 2 月 29 日(月)

※ 2 月末の状況によって、期間を延長する場合があります。

活動期間:おおむね午前 9 時~午後 3 時の
活動可能な時間



ボランティア登録しませんか？

- ・趣味や特技を活かしてみたいと思っている方
- ・なにか始めてみたいと思っている方 等

ボランティア活動に興味がある方、まずはボランティアセンターに登録しませんか？お気軽にお問合せください。

滑川市ボランティアセンター

☎ 475-7000





滑川善意銀行だより

皆様の心あたたまる貴重な善意、誠にありがとうございます。

平成 27 年 9 月 1 日～平成 27 年 11 月 30 日までに預託（一般・指定）された方々
のご芳名は下記のとおりです。（順不同・敬称略）

金員預託（寄付）

※金額については希望者のみ掲載しています。

氏 名	住 所	氏 名	住 所	金 額
(故) 岩田 義雄	大島	(故) 伊藤 トシエ	堀江	
(故) 石田 三枝	田中新町	(故) 吉森 正直	柳原 1 区	
(故) 石倉 みどり	笠木	(故) 木下 孝一	柳原新町	
(故) 荒木 和男	辰野新町	(故) 吉森 キミ	柳原 1 区	
(故) 松井 三郎	上小泉	(故) 川越 徹	下島町	
(故) 大橋 優	辰野新町	滑川太極拳愛好会		
(故) 野末 利夫	七口	滑川商工会議所女性会		
(故) 廣澤 行守	追分	匿名 2 件		22,000
(故) 土肥 智彦	菰原			

物品預託（寄付）

氏 名	住 所	物 品
中西 道子	上小泉	手縫い雑巾 300 枚
有沢 節子	下島町	手作りちりめん根付 200 個

金員預託合計（9/1～11/30）

一 般 預 託	18 件	546,920 円
指 定 預 託	0 件	0 円
合 計	18 件	546,920 円



善意銀行では、金額の大小を問わずあたたかい善意に基づく金銭や物品のご寄付（預託）をお受けしております。預託された金銭・物品等は、市民の皆様に貸し出しております車いすの購入や、車いすごと乗れる車両の貸出支援等、滑川市の福祉に役立てられています。

社会福祉への感謝の気持ちをぜひ善意銀行へお届けくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

善意銀行の窓口は、滑川市社会福祉協議会内にございます。



この広報は一部共同募金の助成金により発行されています